

授業科目名	サッカー			授業形態	実技		授業科目区分	専門科目 (関連実技科目)					
担当教員名	塩川 勝行・青木 竜						補助担当者名						
単位数	1 単位			履修年次	1年次		受け入れ人数	40名程度					
授業の概要	本授業では、サッカーにおける競技特性やを理解し、基本的な実技力（止める・蹴る・運ぶ）を獲得する事を目的とし、サッカーの技術、戦術の構造や基本的な指導体系を理解し、トレーニングやゲームを計画できるように教授する。これにより、サッカーにおける基礎的な技術力や実技指導力を獲得するとともに、フェアプレーの精神や仲間とともに課題を解決してプレーを行なう能力が身に付くことが期待される。												
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標				成績評価の方法								
	D Pで 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力 (実技力、実技指導力、専門的な知識・教養)	授業期間				定期 試験	その他	割合 %				
			授業	テスト	レポート	発表							
		■ 認知的領域	サッカーにおけるトレーニングや指導方法について理解する。 計画的にトレーニングやゲームが行えるようになる。			○							15
		■ 情意的領域	積極的に実技内容、作業課題に取り組む。	○									40
■ 技能的領域	サッカーにおける基本技術が正確に行えるようになる。 サッカーにおけるトレーニング指導法を理解する。	○	○			○		45					
成績評価の基準	授業への出席が2/3以上という条件で、授業への取り組み、レポート、技能テストの各合計点が60点以上のものを合格とする。												
テキスト、教材 参 考 書	参考書として、次のものを推奨する。 「サッカー」（加藤久著、ベースボールマガジン社、1993、@1,800円） 「サッカー勝利への技術」（チャールズ・ヒューズ著、大修館、1996、@3,200円）												
履修条件・ 関連科目				備考(教員メッセージ含む)		本講義では、学生への教育的効果を高めるために、授業実施の様子をビデオカメラ等で撮影することがあります。 なお、撮影した映像は、原則として学内での教育・研究活動にのみ使用します。							
オフィス・アワー	水曜日 1 2 : 5 0 ~ 1 6 : 0 0 8 階 8 1 0 研究室（事前にアポイントを取ること）												
授業計画													
回	担当教員名	授業内容					授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)						
1	塩川 勝行 青木 竜	サッカーの概要・特性及びグループ編成・試しのゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
2	＂	個人技術の基礎：ボールフィーリング、ミニゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
3	＂	個人技術の基礎：パス＆コントロール1、ミニゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
4	＂	個人技術の基礎：パス＆コントロール2、ミニゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
5	＂	個人技術の基礎：ヘディング＆シュート、ゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
6	＂	個人技術の基礎：ドリブル＆フェイント、ゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
7	＂	個人技術の基礎：スクリーン＆ターン、ゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
8	＂	ルールと審判法					実施した講義内容を復習する（60分）						
9	＂	個人技術及びゲーム					レポート作成（60分）						
10	＂	個人及びグループ戦術（攻撃）：1対1、2対2、ゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
11	＂	個人及びグループ戦術（守備）：1対1、2対2、ゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
12	＂	グループ戦術：ボールポゼッション、ゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
13	＂	グループ戦術：ボールポゼッション、ゲーム					実施した実技内容を復習する（60分）						
14	＂	チーム戦術：フォーメーション、ゲーム及び審判					実施した実技内容を復習する（60分）						
15	＂	チーム戦術：リスタート、ゲーム及び審判					レポート作成（60分）						
16	＂	学期末試験											